

【三井住友海上火災保険株式会社さま】

三井住友海上火災保険株式会社さまは、これまでさまざまな社会貢献活動や環境問題へ取り組んでこられました。このほど、本業を通じた環境保護への取り組みをグリーン電力へ集約するという方針を掲げられました。その一環として、全国のグリーン電力基金にも寄付をいただきました。損害保険とグリーン電力、そこにはどんな関係があるのでしょうか？CSR推進室長 本島 なおみさまにお話をうかがいました。（聞き手：事務局 枝優子）



——御社の社会貢献活動で特徴的なのはどのような点ですか？

[本島さま]

特別環境の意識の高い社員・代理店だけではなく、だれでも知らず知らずのうちに環境保護に貢献している、という仕組みを目指しています。それには、仕事の中にCSR（企業の社会的責任）が落としこまれていることが大切です。当社が提供する商品やサービスが環境保護につながれば、全社員が自然な形でCSRを意識することができます。また、社会が企業に求めているのは、本業を通じた取り組みである、とも感じていました。

（活動が現実に継続するよう、工夫を凝らされたのですね。）

——環境への取り組みとしてグリーン電力に着目されたのはなぜですか？

[本島さま]

損害保険事業者は、気候変動がもたらす自然災害により、事業に大きな影響を受けます。気候変動の要因とされている地球温暖化への対応、なかでも二酸化炭素を削減することは、業界にとっても非常に大きな意味を持ちます。

（なるほど、二酸化炭素削減と損害保険会社がつながりました。）

——その取り組みが「Green Power サポーター」なのですね。どのような仕組みですか？

[本島さま]

はい。当社の複数の取り組みの成果を組み合わせ、目標である「自然エネルギーの普及を応援すること」に集結させようという活動です。具体的には、保険の約款を紙ではなく

ホームページ上で閲覧していただく「Web 約款」、事故で損傷した自動車を修理する際に新品ではなくリサイクル部品をお客さまにお勧めする「リサイクル部品の活用」、車検や整備の際に特殊な方法でエンジン洗浄を行うことで燃費が改善する「エコ整備」で、これらの取り組みの達成度に応じ、「グリーン電力基金」へ寄付を行います。保険を販売する代理店や修理工場とも協力関係を築いて取り組んでまいります。



保険でできるエコ、はじめよう
三井住友海上はグリーン電力の普及を応援しています

■ エコ整備の仕組み



(みなさんの思いがグリーン電力基金に集まるわけですね。)

—グリーン電力のなかでも、「グリーン電力基金」を選ばれたのはなぜですか？

[本島さま]

貢献の内容がわかりやすく、目に見えるからです。寄付金が自然エネルギー発電設備に使われるという仕組みが何よりわかりやすいですし、身近な施設に設置された設備を実際に目で見ることができ、環境保護への貢献を実感することができると思います。当社は全国津々浦々に拠点・代理店があります。グリーン電力基金も全国で展開されているので、どこの拠点・代理店でも身近に感じることができるのはいいですね。

また、助成先に学校も多いですよ。次世代に環境保護の思いを共有してもらいたいと考えていましたので、子どもに影響を与えることができる、というのも魅力の一つです。

(他の地域のグリーン電力基金へも寄付していただきましたね。代表して御礼申し上げます。)

—「グリーン電力基金」以外の取り組みにはどんなものがありますか？

[本島さま]

当社の千代田区にある駿河台ビル(右写真)で使用する電力のすべてをグリーン電力でまかなうため、「グリーン電力証書」を利用し、年間約3,000トンの二酸化炭素を削減します。



また、太陽光発電設備の設置をサポートするため、信販会社と提携して、太陽光パネルの設置専用のローン「ソーラーローン」を提供しています。

(グリーン電力だけでも本当にいろいろと取り組まれていらっしゃいますね。)

—最後に、グリーン電力基金に期待することをお願いします。

[本島さま]

はい。「Green Power サポーター」「ソーラーローン」の活動の浸透をはかり、徐々に目標を高めながら、グリーン電力普及に向けた取り組みを続けていきたいと考えています。全国の社員や代理店がこの活動から生まれた設備が増えていくことを実感しながら、お客さまへの呼びかけをより強めていきたいと思っていますので、グリーン電力基金には寄付金をさらに一層有効に活用してもらいたいと思います。

—かしこまりました。本島さまの熱い思いに応えられるよう、努力してまいります。

このたびはいろいろとおしえていただきありがとうございました。

御社と「Green Power サポーター」活動のご発展を、心よりお祈りしております。

《三井住友海上火災保険株式会社》

〒104-8252 東京都中央区新川 2-27-2

ホームページ <http://www.ms-ins.com/index.html>